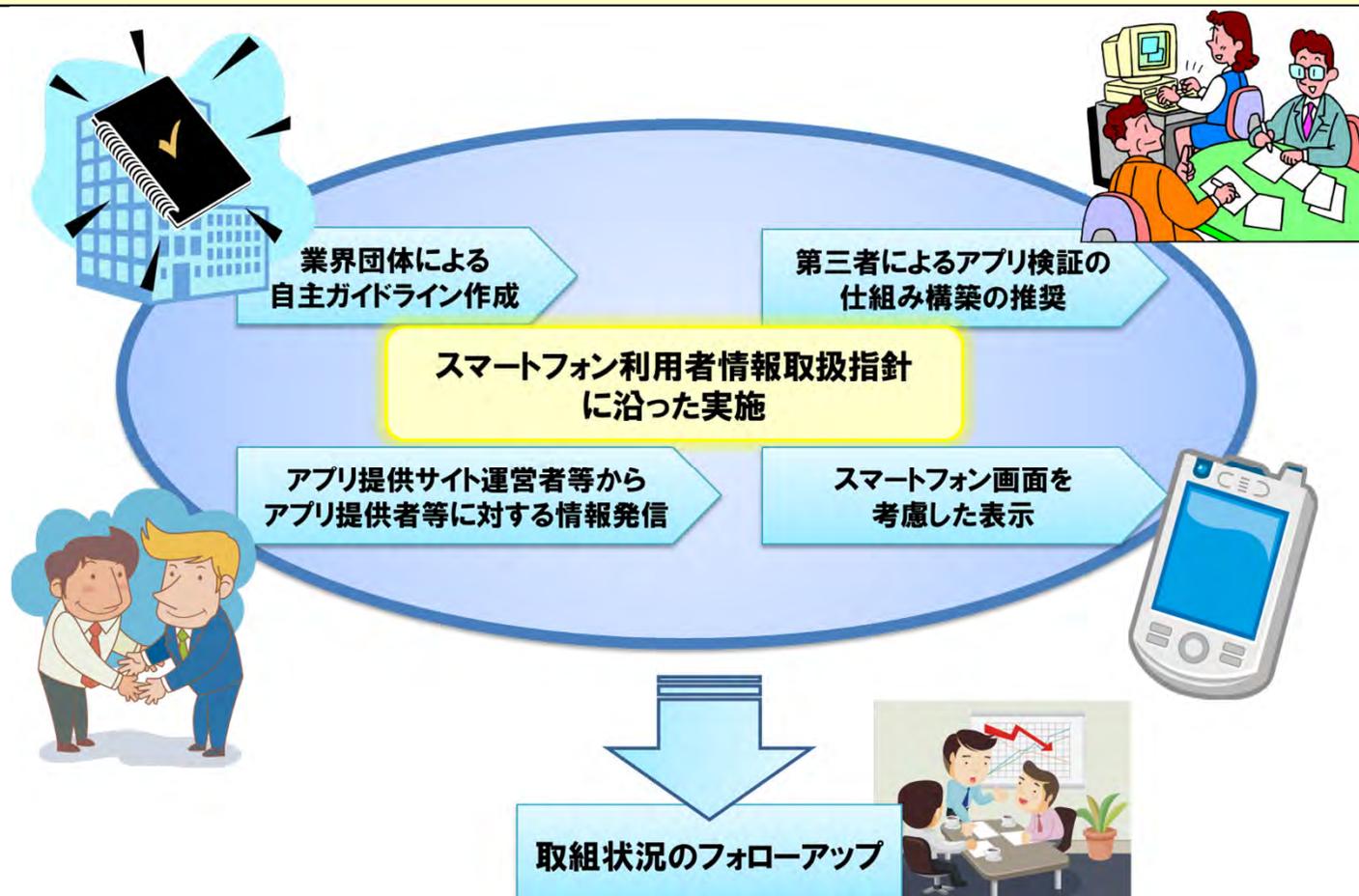


指針の実効性向上のための取組

「スマートフォン利用者情報取扱指針」については、関係事業者等が直接参照して適切な対応を行うほか、以下のような実効性向上のための取組が考えられる。



- － 事業者・業界団体自身による取組状況のフォローアップと公表
- － 本指針を踏まえた事業者・業界の取組状況を利用者視点を踏まえたICTサービスに係る諸問題に関する研究会等の場において一定期間後にフォローアップ
- － 新たな技術・サービスへの柔軟な対応

- 平成24年8月に諸問題研究会報告書として提言された「スマートフォン プライバシー イニシアティブ」が発表され、スマートフォンの利用者情報の取扱いの在り方として「スマートフォン利用者情報取扱い指針」が示され、安心安全な利用環境の確保に向けて各事業主体による取組みが提言された。
- この提言を踏まえ、安心・安全な利用環境の確保による、スマートフォン市場の中長期的発展に向けて、業界団体等における自主ガイドライン作成が進みつつある。

1 業界団体等におけるガイドラインの検討

- ①一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム(MCF)(平成24年11月公表):
「スマートフォンのアプリケーション・プライバシーポリシーに関するガイドライン」
(アプリケーション・プライバシーポリシーのモデル案や概要版を含む)
 - ②社団法人電気通信事業者協会(TCA)(平成25年3月):
「アプリ提供サイト運営事業者向けガイドライン」
 - ③一般社団法人日本オンラインゲーム協会(JOGA)(平成25年4月):
「スマートフォンゲームアプリケーション運用ガイドライン」
 - ④インターネット広告推進協会(JIAA)(検討中):
スマートフォン向け広告における利用者情報の取り扱いに関するガイドライン
- (参考)京都市(平成25年1月公表):
「京都市スマートフォンアプリケーション活用ガイドライン」
(スマートフォン プライバシー イニシアティブ及びMCFガイドライン等を参照)

2 スマートフォンの利用者情報等に関する連絡協議会

・スマートフォンのプライバシーに関する業界ガイドラインの策定を促進することを目的として平成24年10月に設置。
35以上の業界団体や企業・団体等が参加し、活動中。

- ①業界ガイドライン及びモデルプライバシーポリシーに関する情報交換、②プライバシーポリシーの表示方法等に関する情報交換、
- ③推奨事例及び問題事例の検討・共有、④国際的動向に関する情報交換、⑤情報発信等を実施

一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラムは平成24年11月13日、アプリケーション提供者にとって喫緊の課題であるアプリケーション毎のプライバシーポリシーの作成や掲出方法について、必要要件、推奨要件やモデル案を記載した「スマートフォンのアプリケーション・プライバシーポリシーに関するガイドライン」を公表。

第1部: 充足すべき必要要件

総務省「スマートフォン プライバシー イニシアティブ」スマートフォンにおける利用者情報の取扱いの在り方(第5章)を提示。

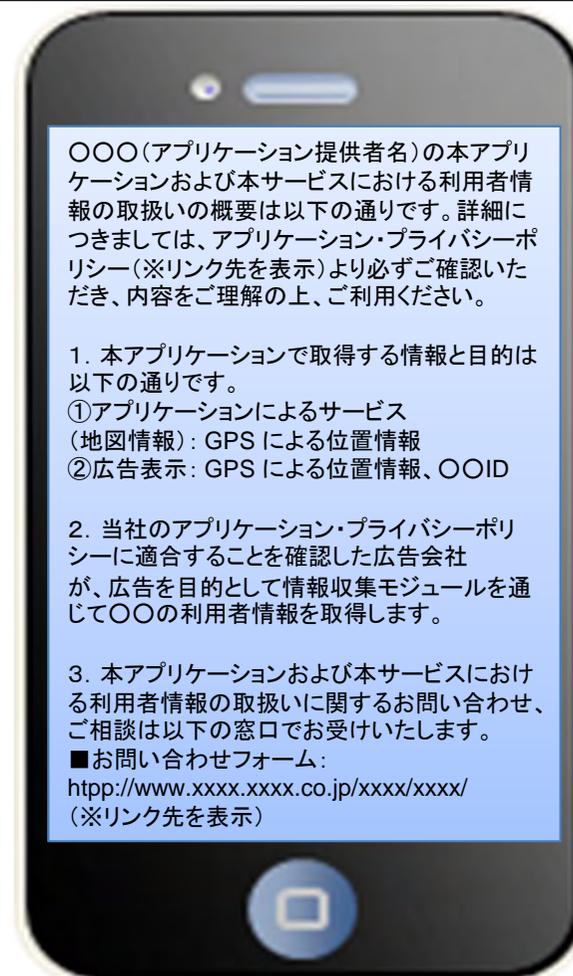
第2部: 実装にあたっての推奨要件

「アプリケーション・プライバシーポリシー」の実装にあたって推奨される要件を提示。指針では触れられていない具体的な方法や実態に合わせた追加事項等。

- 1 アプリケーション・プライバシーポリシーの名称について
- 2 通知又は公表及び同意取得等のタイミングについて
- 3 アプリケーション・プライバシーポリシーを提示する場所について
- 4 アプリケーション・プライバシーポリシーの変更について
- 5 同意が得られなかった場合に制限される事項について
- 6 取得した利用者情報の取扱いについて
- 7 必要要件以外の同意取得について
- 8 日本語以外での説明に対する対応について
- 9 既存のアプリケーションのホンガイドラインへの対応について

第3部: 実装にあたってのモデル案

「アプリケーション・プライバシーポリシー」のモデル案と作成ガイドを提示。詳細な本編だけでなく概要の作成方法についても提示。



アプリケーション・プライバシーポリシー概要版

平成24年10月にスマートフォンの利用者情報等に関する連絡協議会（SPSC）が、利用者情報等の適正な取扱いを通じ、安心安全なスマートフォンの利用環境を整備するため、30以上の関係業界団体、関係機関、関係事業者が参加し設立。

1 活動概要

- (1) 業界ガイドライン及びモデルプライバシーポリシーに関する情報交換、業界ガイドライン等を策定するためのサポート
- (2) プライバシーポリシーの効果的な表示方法等に関する情報交換
- (3) 利用者情報の取扱いに関する推奨すべき事例及び問題となりうる事例の検討・共有
- (4) マーケット動向及び国際的動向に関する情報交換
- (5) 各業界における推進状況の把握
- (6) 情報集約及び情報発信（SPSCポータルサイト<http://jssec.org/spsc/>）等



2 参加メンバー

- (1) スマートフォンのプライバシーに関する業界ガイドラインの検討・策定を進める意向がある業界団体、スマートフォンの利用者情報の取扱いに関係する業界団体及び関係機関
 ※(一社)日本スマートフォンセキュリティ協会(JSSEC)、(一社)モバイル・コンテンツ・フォーラム(MCF)、(社)電気通信事業者協会(TCA)による共同事務局
- (2) 学識経験者：
 新保史生 慶應義塾大学総合政策学部准教授【議長】 森亮二 弁護士法人英知法律事務所弁護士【副議長】
- (3) オブザーバ：
 - ① 関係省庁(総務省、経済産業省、消費者庁)
 - ② 関連個別事業者(移動体通信事業者、広告事業者、レビューサイト 等)

3 スケジュール

平成24年 10月 4日	第1回連絡協議会、	11月 6日	第2回連絡協議会、	12月11日	第3回連絡協議会
平成25年 1月30日	第4回連絡協議会、	3月18日	第5回連絡協議会、	5月16日	第6回連絡協議会

(参考) 個別事業者の取組事例①

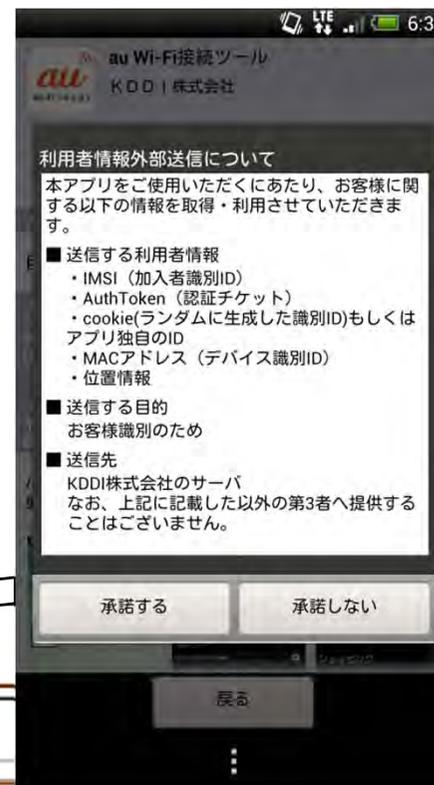
移動体通信事業者: KDDI(株)(au Market)

- ✓ au Marketにおいて、スマートパス500(その他7,000)のアプリケーションを配信型※として提供。
※ 自社で用意したサーバ上からアプリケーションをダウンロードさせる類型。
- ✓ アプリケーション提供者から利用者情報の取り扱いに関する申請を受け、掲載前にアプリケーションについて利用者情報の取扱いの観点から技術的検証を実施(動的検証及び静的解析等)
- ✓ 透明性を高める観点から、au Marketからアプリケーションをダウンロードする前に、利用者がスマートフォン画面においてどのような利用者情報が外部送信されるか確認できる説明画面を作成。

アプリ提供者からの申請画面の例
(利用者情報の外部送信状況等)

利用者情報の外部送信有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
送信する利用者情報	<input type="checkbox"/> Android ID (ハッシュ値を含む) <input type="checkbox"/> IMEI(端末識別ID)(ハッシュ値を含む) <input type="checkbox"/> IMSI(加入者識別ID)(ハッシュ値を含む) <input type="checkbox"/> ICCID(SIMシリアルID)(ハッシュ値を含む) <input type="checkbox"/> 電話番号(ハッシュ値を含む) <input type="checkbox"/> Googleアカウント(ハッシュ値を含む) <input type="checkbox"/> AuthToken(認証チケット)(ハッシュ値を含む) <input type="checkbox"/> アプリ独自ID(ハッシュ値を含む) <input type="checkbox"/> MACアドレス(ハッシュ値を含む) <input type="checkbox"/> 氏名・電話番号・メールアドレス等のアドレス帳情報 <input type="checkbox"/> 位置情報 <input type="checkbox"/> インストール済みのアプリ情報 <input type="checkbox"/> カレンダー情報
送信する目的	
送信先	

ダウンロード前の利用者向け説明画面の例

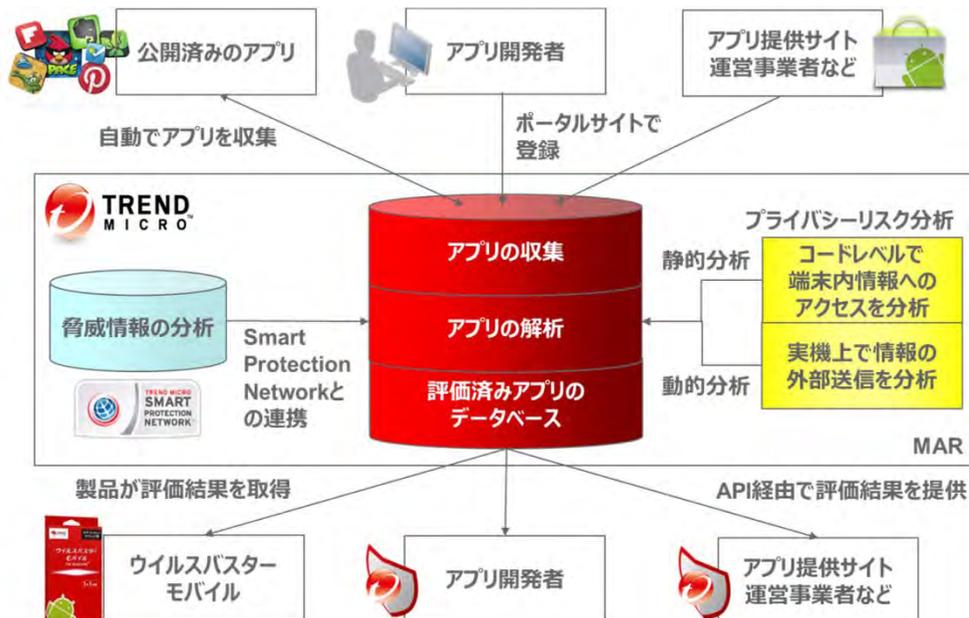


(参考) 個別事業者の取組事例②

セキュリティベンダー:トレンドマイクロ株

- ✓ 100万以上のアプリケーションについて静的解析及び動的解析を行った上でレピュテーションスコアとレポートを生成し、MAR(Mobile App Reputation)というデータベースとして運用
- ✓ MARにおいてプライバシーリスクを主に情報の外部送信の観点から4段階に区分。
 - ※分析対象となる情報：契約者・端末固有ID、電話番号、アカウント、位置情報、写真・動画（カメラ機能）、着信履歴、連絡先、SMS、音楽ファイル、マイク（録音）、ファイル転送、ユーザが入力するデータ
- ✓ プライバシースキャン（MARを活用し、ウイルスバスターのサービスとして提供。）（2012年9月～提供）
 - アプリが個人情報を外部送信する可能性がある場合に警告を表示。
 - リアルタイム検索:アプリのインストール時にファイルをスキャンし、不適切なアプリがインストールされることを防ぐ。
 - 手動検索:インストール済みのアプリについて、手動で検索可能。

トレンドマイクロ社のアプリ評価(MAR)の仕組み



プライバシーチェック (手動検索)の画面例

